



令和元年 7月10日(水)
国土交通省 関東地方整備局
川崎国道事務所

記者発表資料

**R1国道16号町田地区舗装(その6)工事で
「見積活用方式」「間接工事費実績変更方式」を試行します**

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R1国道16号町田地区舗装(その6)工事」については、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、「見積活用方式」及び「間接工事費実績変更方式」の試行を行います。

①「見積活用方式」

まちだし つるま

本工事は、国道16号東京都町田市鶴間地先において、舗装工事等を行うものです。本工事は、国道16号の市街地部であり、国道246号との交差点から横浜町田ICまでの間の非常に交通量が多い箇所での狭小な施工ヤードでの施工となるため作業効率が低下することが懸念されます。

このため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を採用します。

見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定しています。

②「間接工事費実績変更方式」

「安全費」において、標準的な積算と実勢価格に乖離が予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、
神奈川県政記者クラブ、川崎記者クラブ、横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 電話 048-600-3151(代表)
技術管理課 課長補佐 大野 宏之(おおの ひろゆき)

国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所 電話044-888-6411(代表)
副所長 飯野 正樹(いいの まさき)
工務課長 千葉 直志(ちば なおし) } 対象工事の内容について

《 間接工事費実績変更方式の工事概要 》

- (1) 工 事 名 : R1国道16号町田地区舗装(その6)工事
- (2) 工事場所 : 東京都町田市鶴間地先
- (3) 工 期 : 契約の翌日から令和2年3月31日まで(予定)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価落札方式 施工能力評価型Ⅱ型
- (5) 工事種別 : アスファルト舗装工事
- (6) 工事内容(概要)
道路土工 500㎡、舗装工 10,000㎡、排水構造物工 1式
- (7) 見積の提出を求める工種「見積活用方式」
・直接工事費のうち「舗装工」。
- (8) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」
・共通仮設費(率分)のうち、「安全費」。
- (9) 見積の提出を求める理由
本工事は、国道16号の市街地部であり、国道246号との交差点から横浜町田ICまでの間の非常に交通量が多い箇所での狭小な施工ヤードでの施工となることから、交通規制等について1日に複数回の規制帯の設置撤去が発生することが見込まれます。
以上より、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられる工種においては、入札参加者から見積の提出を求め、その圧覚の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。
- (10) 実績により変更を行う理由
本工事は、国道16号の市街地部であり、国道246号との交差点から横浜町田ICまでの間の非常に交通量が多い箇所での狭小な施工ヤードでの施工となることから、交通規制等について1日に複数回の規制帯の設置撤去が発生することが見込まれます。
以上より、「安全費」において標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想される地区においては、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。
- (11) スケジュール
○入札公告 : 令和元年 7月11日(木)
○開 札 日 : 令和元年 9月 3日(火)